尾道市

尾道市総合防災マップ



令和4年12月

お問い合わせ先 尾道市 総務部 総務課 生活安全係 TEL:0848-38-9216

土砂災害+津波

N

0 100 200 300 400 500m

S=1/10,000

うちらの避難所

うちらの避難所は、地域の皆さんの身近にある集会所等を地域の避難所として登録し、風水害時の避難所として利用するものです。

マークの凡例

市役所（本庁・支所）	救急告示医療機関
避難所	警察署・派出所・交番
緊急避難場所	消防署・分署
福祉避難所	水防倉庫
津波避難ビル	土のう用砂
みんなの井戸	3.3m 海抜表示
うちらの避難所	

土砂災害の凡例

がけ崩れ	土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）	
	土砂災害警戒区域（イエローゾーン）	
土石流	土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）	
	土砂災害警戒区域（イエローゾーン）	
地すべり	土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）	
	土砂災害警戒区域（イエローゾーン）	

福祉避難所一覧

通常の避難所においては生活を続けることが困難である方を対象に開設する施設です。福祉避難所は、受け入れ態勢を整えた後に開設しますので、まずは一般の避難所へ避難してください。

番号	名 称
1	特別養護老人ホーム浦崎荘

避難所一覧

災害時に危険な場所にいる人が避難するための施設です。学校や公民館などを指定しています。避難先は指定避難所だけではありません。安全な場所にある親戚や知人宅、ホテルなども避難先として考えておきましょう！

※災害の種類や規模によって開設する避難所を決定します。必ず確認しましょう！

番号	名 称	所在地	災害種別				海抜表示板の数値
			土砂	洪水	津波	高潮	
1	百島支所	百島町154-1	○	○	○	▲	4.5m
2	いきいきサロン百島	百島町1081	○	○	○	○	27.8m
3	旧百島中学校	百島町1440	×	○	○	○	7.6m
4	百島小・中学校	百島町489	▲	○	○	○	7.8m
5	浦崎小学校	浦崎町甲2246	▲	○	○	○	11.6m
6	浦崎中学校	浦崎町2842	○	○	×	▲	-0.3m
7	浦崎公民館	浦崎町2102-5	○	○	×	▲	1.4m

【災害種別の見方】
○：使用可
▲：使用可（状況により上階避難や別の場所への立ち退き避難が必要）
×：使用不可
※浸水想定区域や土砂災害警戒区域等に基づき、災害種別の適応性を表示していますが、災害の種類や規模によって開設する避難所を決定します。
防災ラジオや防災アプリ、安全・安心メール、LINE、テレビ、ラジオなどで必ず確認しましょう！

注 意 緊急の場合は、指定の避難所や緊急避難場所にとらわれず、災害の状況に応じて高台や広場など安全な場所に避難しましょう！

みんなの井戸一覧

みんなの井戸（災害時協力井戸）は、個人や事業所が所有する井戸を、災害による断水時に限り無償で共用するものです。利用時間・利用方法等は提供者が指定する方法を順守し、生活用水（トイレ・そうじ等）に限り利用してください。

※井戸水は飲み水としての提供ではありません。

番号	所有区分	所在地	説 明
1	個人・事業所	百島町518-1	個人宅
2	個人・事業所	百島町3616-2	個人宅
3	個人・事業所	浦崎町2249	個人宅

緊急避難場所一覧

地震による倒壊建物や火災からの避難、また津波発生時に緊急的に避難する場所です。一定規模の公園や学校グラウンドなどを指定していますが、このほかにも自宅近くの広場や高台などの安全な場所を把握しておきましょう。

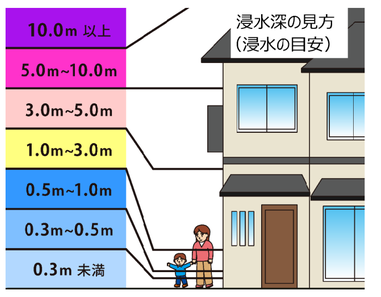
※災害の種類や規模によって避難場所は異なります。あらかじめ確認しておきましょう。

番号	施設名	所在地	災害種別			
			土砂	洪水	津波	高潮
1	旧百島中学校グラウンド	百島町1440	×	○	○	○
2	百島小・中学校グラウンド	百島町489	▲	○	○	○
3	浦崎小学校グラウンド	浦崎町甲2246	▲	○	○	○

津波浸水想定区域の凡例

津波による浸水想定区域は、最大クラスの津波が、悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。

注 意 浸水想定区域は、避難を中心とした防災対策を進めるためのものであり、浸水による災害や被害の発生範囲を決定するものではありません。区域内外に関わらず、早めの避難を心がけてください。



土砂災害の凡例について

※「土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域」は「土砂災害防止法」という法律に基づいて、土砂災害の恐れのある区域を指定したものです。
（令和4年9月告示分）

津波浸水想定シミュレーションの条件について

※最大クラスの津波
南海トラフで発生する地震及び瀬戸内海域で発生する地震など、現在の科学的知見を基に、あらゆる可能性を考慮した津波のことです。
したがって、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。

※悪条件下
潮　位：広島県沿岸の潮位観測所における年間最高潮位（過去５年間の最大と最小を除いた平均値）です。
構造物：護岸、堤防、防波堤などの構造物については、これまでの被災事例等を踏まえ、地震の揺れや津波の越流による被災を考慮しています。